

「内閣府本府共通ウェブシステム設計・構築及び運用・保守等業務」の仕様書（案）等に係る意見について

凡例)種別欄 [1. 要求水準を下げる。 2. 要求水準を上げる。 3. 文章だけを修正する。 4. その他]

項	資料名	頁番号	行番号	項目	種別	意見	理由	回答
1	調達仕様書（案）	33	28	8.2. 受注実績及び能力要件	2	官公庁系Webシステムの構築・移行・運用保守について、受注企業としての実績（5年以内に●件以上、等）を必須にされてはいかがでしょうか。	応札企業のレベルをある程度以上に制限することができるため。	現行の要件で十分であると考えており、競争性・公平性の観点から、原文のとおりといたします。
2	調達仕様書（案）	22	1	5.2. 作業要員に求める資格等の要件	2	いずれの要員においても、「ガバメントクラウド上の情報システムにおける設計・構築・移行又は運用・保守業務」が推奨要件として記載されておりますが、体制内に経験者が含まれることを必須にされてはいかがでしょうか。	本業務において、ガバメントクラウド移行は重要項目のひとつであると考えられるため。	現時点では条件を満たす事業者が少數となってしまうと考えられるため、原文のとおりといたします。
3	調達仕様書（案）	22	1	5.2. 作業要員に求める資格等の要件	2	CMSの置き換えや移行について、体制内に経験者が含まれることを必須にされてはいかがでしょうか。	本業務において、CMSのテンプレート化（ページ管理化）は重要項目のひとつであると考えられるため。	ご意見を踏まえ、CMSの置き換えや移行経験を持つ要員を体制に含むことを必須要件といたします。
4	調達仕様書（案）	23	23	5.2. (4) 設計・構築・移行班	2	UX有識者（HCD-Net認定 人間中心設計スペシャリスト等）を体制に含むことを必須にされてはいかがでしょうか。	本業務において、UXの検討は重要項目のひとつであると考えられるため。	本業務において大きなデザイン変更是行わない想定であるため、UX有識者を体制に含むことを必須とはしませんが、提案の評価項目として検討いたします。
5	調達仕様書（案）	35	15	11. その他特記事項	4	前提条件等として、以下を文言として追加いただけますようお願いします。 「落札者が提出した提案書は、本調達仕様書の一部を構成するものとして効力を有する。」	契約内容の明確化の観点から、提案書の法的位置づけを明らかにしていただきたいため	ご意見を踏まえ、追記いたします。
6	調達仕様書（案）	35	15	11. その他特記事項	4	前提条件等として、以下を文言として追加いただけますようお願いします。 「落札者が提出した提案書は、本調達仕様書の一部を構成するものとして効力を有する。」	契約内容の明確化の観点から、提案書の法的位置づけを明らかにしていただきたいため	同上
7	調達仕様書（案）	35	15	11. その他特記事項	4	以下を文言として追加いただけますようお願いします。 「パッケージ製品等のソフトウェアライセンス、ミドルウェア等のソフトウェアライセンス、ハードウェア等の第三者製品の提供が発生する場合には、サービス提供または再版（リセール）として受託者から提供することを想定しているが、適切な提供方法を提案すること。また、パッケージ製品、ミドルウェア、ハードウェア製品等、第三者製品、サービス等を購入し使用することになる場合、これら製品・サービス等の提供条件、保証等については、各製品事業者の定めるものが当室に直接適用される。ただし、本業務の実施期間中に製品等の不具合等が生じた場合は、受注者が問題解決のための窓口として、各製品事業者との調整を行うものとする。この条件・保証等については別途受注者が提示し、契約の一部を構成する。」	本案件では、SaaS等の外部サービスについては、サービス提供または再版での提供を想定しておりますが、再版の実施にあたっては、応札事業者と、サービス等提供事業者の責任分界を明確にしておくことが再版を成約する際の条件となります。 あくまで最終的な製品やサービスについての責任についての切り分けであり、貴室から見た場合には、受注者が問題解決のための窓口となり、直接サービス等提供事業者とやり取りいただくことはありません。	ご意見を踏まえ、SaaS等の外部サービスについて、応札事業者とサービス等提供事業者の責任分界が明確となるよう追記いたします。
8	調達仕様書（案）	1	21	1.3. 調達目的および期待する効果	4	「調達目的および期待する効果」に鑑み、以下のようないかんを評価項目に含めていただくことが望ましいと考える。 ・コンテンツ配信管理の運用業務の効率化等の改善を具体性をもって事業者に提案を促すこと ・利用者拡大や利便性向上に向けた施策の提案を促すことガバメントクラウドの特徴や癖を理解しており、構築・移行の実績を有していること ・CMSのテンプレート化の具体的な見通しやケイバリティを有している体制を整備可能な事業者であること ・アクセスパフォーマンスの向上につながる提案を事業者に促すこと ・現行のセキュリティアセスメントやガバメントクラウドでのセキュリティが十分に考慮されること	より貴府の意向に沿った事業者の選定を可能にするため	ご意見を踏まえ、提案の評価項目として検討いたします。

「内閣府本府共通ウェブシステム設計・構築及び運用・保守等業務」の仕様書（案）等に係る意見について

凡例) 種別欄 [1. 要求水準を下げる。 2. 要求水準を上げる。 3. 文章だけを修正する。 4. その他]

項	資料名	頁番号	行番号	項目	種別	意 見	理 由	回答
9	調達仕様書（案）	21	25	5.1. 作業実施体制・方法に関する事項	4	夜間・休日の対応は緊急障害時の電話連絡に限定し、通常の問い合わせは平日営業時間内に対応する運用とされてはいかがでしょうか。	「問い合わせ窓口は24時間365日対応すること」という記載につきまして、夜間・休日も含めた常時対応は、運用コストの増加や体制の過剰化につながる懸念があります。左記により、必要な問い合わせ対応は確保しつつ、効率的かつ現実的な体制の提案を受けることできると考えます。問い合わせ対応レベルの明確化も併せてご検討いただければ幸いです。	要件定義書の「1.3 業務実施の時期・時間」および「3.16 運用に関する事項」に記載のとおり、緊急時等を除き原則として業務時間は平日の9:30～18:15としていることから、原文のとおりといたします。
10	調達仕様書（案）	33	2	7.3. 検収	4	具体的な納入成果物と納入期日については、提案書にて各納入成果物の納入スケジュールを提案し、検収及び支払については、これらの納入成果物ごとに実施にされてはいかがでしょうか。	契約金額が大きい案件の場合、年度末一括での支払等ではなく、納品成果物ベースでの分割検収・支払でないと、応札事業者が限定されてしまう可能性があります。また、発注者視点から見ても、納入成果物単位での検収とすることにより品質を小刻みに確認し成果物を確定させ、品質強化を図ることができることから、応札事業者にて具体的な成果物やスケジュールについては提案する形が望ましいと考えます。	設計・構築業務の目的は期日どおりに次期システムの運用を開始することであるため、設計・構築業務についての納入成果物ごとの検収及び支払の実施は難しいと考えています。運用・保守業務につきましては、毎月の業務完了後の検収及び支払を考えております。
11	調達仕様書（案）	5	9	3. 情報システムに求める要件	4	以下を文言として追加されてはいかがでしょうか。 なお、当該要件は、現時点で求める内容・要件を示したものであり、クラウドサービス等の技術的進展の速さを踏まえると、設計・開発過程においては、最新の技術動向に即して実施することが、本調達の目的に合致する場合が想定されるため、本調達の目的や効果が達成できる場合は代替案の提案も可とする。この場合、請負者は、その見直しが本調達の目的等に資すると判断する理由、必要性と影響度などについて、入札時及び業務実施中に代替案としての提案を行うこと。また、要件を代替するだけでなく、本調達の目的や効果の達成に寄与するより良い方策が考えられる場合には提案すること。	提案者からより良い提案を引き出すためには、最新技術の提案等を妨げないように調達の目的や効果が達成できる限りにおいて代替する提案を求めてことや、目的や効果の達成に寄与する付加的な方策の提案を求めることが有効と考えます。この主旨に沿った提案が可能な要件を付記しておくことが効果的と考えます。	代替案の提案や、目的や効果の達成に寄与する付加的な方策の提案を妨げるのではなく、調達仕様書・要件定義書の各所に適宜記載している認識です。また、提案評価の際にも、加点項目として取り扱う予定としています。
12	要件定義書（案）	80	28	3.16. 運用に関する事項	2	「ページ管理への移行」の意図を考慮するとエディターへの移行では本来の目的は達せないと考えられるため、以下のような文章の追記をご検討ください。 「・原則エディターは利用しないこと。エディターの利用が必要な場合には、内閣府PMOと協議すること。」	エディター利用の場合、HTMLコンテンツを手作業にて作成、更新を行う点ではファイル管理と変わらないため。	ご意見を踏まえ、追記いたします。
13	なし	-	-	-	4	ご提供いただいた資料には含まれておりませんが、競争の方法は技術点の配分：価格点の配分 = 3:1 の総合評価にされてはいかがでしょうか。	価格の重要性は理解しておりますが、本案件は高度な技術を要すると考えており、より提案内容を重要視すべきであると考えます。	ご意見を踏まえ、技術点と価格点の配点を検討いたします。